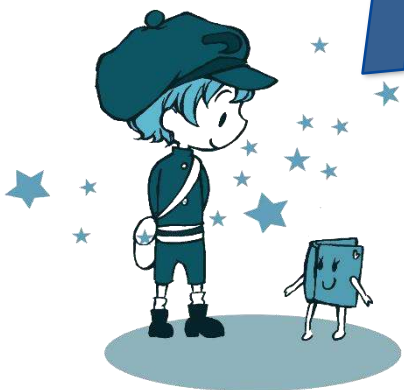


がくねんべつおすすめ 2024

1・2

ねんせい



つしましりつとしょかん

ねこねこがっこう

荻田澄子/作
つちだのぶこ/絵
文溪堂
K 913 カ



おはなし

たのしいはずだった日ようび、ゆうくんはようちえんからなかよしのとしくんと、ケンカしてしまいました。そんなとき、うちでかっているねこのニャオを見つけたゆうくんは、いっしょにあそぼうとあとをついていきました。たどりついたのは、いつもの小学校…じやなくてねこねこがっこう!?

とびだせ! そら組レスキューたい

田部智子/作
たかいよしかず/絵
岩崎書店
K 913 タ



おはなし

2年そら組のコータは、とりごやと校舎のかべのすきまにとじこめられたネコをたすけるため、テンテンやカズくとレスキューたいをけっせいしました。ぶじにねこをたすけることができるのでしょうか?

いまのきもちはどうなる？ えがしらみちこ/作 KADOKAWA E 赤



 ちしき

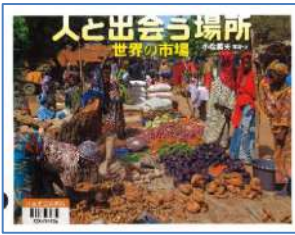
うれしい、かなしい、もやもや……いまのきもち
はどうなる？ おとにするとどんなおと？

きもちが1日のなかでもかわっていくし、だれか
とおなじことをしていても、その人とはかんじか
たがちがうこともあるよ。うまくことばにできな
いきもちも、えをかいいたり、うたにしたらつたえ
られるかもしれないね。

じぶんのきもちをせいりできる本。

人^{であ}と^{ばしょ}会^う場^所

小松義夫/文・写真 アリス館 E 黒




 ちしき

「市場」は野菜^{やさい}や魚^{さかな}、花^{いちば}やおかし、さらにはヤギ
やニワトリといった生きたどうぶつまで、その地^ち
に住む人々にとってかかせないものを売^{ばい}買^{ばい}していま
す。いろいろなものがあつまる市場ですが、それだ
けではありません。人との会^あいひの場^ば所^じとして、さ
まざまな情^{じょう}報^{ほう}を交^{こう}換^{かん}する、交^{こう}流^{りゅう}の場^ば所^じでもあり
ます。世界^{せかい}の市場^{いちば}を、ちよつとのぞいてみましょ

メガネくんとハダシくん

二見正直/作
偕成社 K913 7



 おはなし

まじめなメガネくんと、マイペースであまり人のはなし
をきかないハダシくん。せいはんたいに見える 2 ひき
は、ときどきケンカしてしまうことがあります。おた
がいのいいところを見つけなかなよくなります。

あいての「すきなもの」をだいじにして、「ちがうとこ
ろ」をみとめることが たいせつだと、2 ひきをとおし
て気づかせてくれます。

うかぶかな？ しずむかな？

川村康文/文 遠藤宏/写真
岩崎書店 E 赤



 ちしき

すいそうに水をためたら、いろんなものを入れてみよう。まんまるにこねたねんど、うすくひきのばしたねんど。おもいビニールにんぎょうと、かるいビニールにんぎょう。にんじんとピーマン、それからカボチャ。ほかにもいろいろ。どれが水にういて、どれがしずむかな？ 本をよんだら、ほかのものでもじっけんしてみよう！

ヨシ

リン・コックス/文 リチャード・ジョーンズ/絵あすなろ書房 E 茶




 ちしき

人間^{にんげん}が出したゴミでケガをしたウミガメのヨシが、りょうし^{たす}に助けられました。げんき^{げんき}になって水^{すい}族館^{ぞくかん}へうつされ、そこで 20 年をすごしたあと、うみ^{うみ}へかえることとなります。なが^{なが}あいた^{あいた}水^{すい}そうのでくらししたヨシは、しぜんかい^{しぜんかい}で生きていくことができるのでしょうか。ウミガメのせいめい^{せいめい}かんどう^{かんどう}しつ、かいよう^{かいよう}もんたい^{もんたい}かんしん^{かんしん}さつ^{さつ}海洋ゴミ問題^{かいようもんたいかんしんさつ}に関心^{かんしん}を広げられる 1 冊です。

タテルさんゆめのいえをたてる

ステファン・テマーソン/ぶん
フランシスカ・テマーソン/え
エクスナレッヅ K 989 テ



 おはなし

タテルさんは自分^{じぶん}のいえをたてようと、けんちくかのビルダーさんのところへやってきました。ところがビルダーさんがしょうかいするのは、どれもへんでこないえばかり。なんとかいえがたつたとおもったら、こんどは水がくめなくて、タテルさんはてんでこまい。はたして、ゆめのいえはかんせいするのでしょうか？

ゾウのはなのあなは、どこまでつづいているの？

高岡昌江/ぶん 中山信一/え あすなる書房 E紫



 ちしき

わたしたちの「はなのあな」は、おくへはいつていくと、のどにぶつかる手前で「しきり」がなくなり、「はなのあな」は終わりとなります。では、ながいはなのゾウの「はなのあな」は、どこまでつづいているのでしょうか？ ゾウのはなのひみつを、いっしょにのぞいてみましょう。

ゾウのはなの役目とつかいかた、そして大切さもおしえてくれる、ゾウがだいすきになる絵本です。

犬のまほうのはいしゃさん

今西乃子/著 浜田一男/写真

サカイノビー/絵

ポプラ社 K497 イ



 ちしき

「はいしゃなんて行きたくない！」とおもったことはありませんか？ のぶえ先生のはいしゃさんには、「いたい、こわい、きらい」と、ちりょうをいやがる子どもたちをはげましてくれる「わんわんチーム」がいます。わんわんチームのまほうによって、子どもたちはみんな笑顔^{えがお}になるのです。さて、犬たちがかけるまほうとは、いったいどんなものでしょうか。

★さんこう：2023年のおすすめ

『草原が大好きダリアちゃん』（E紫）

『だいすきな先生へ』（E黄緑）

『ちきゅうのかいだん』（E黄緑）

『ほしのおんがくかい』（E黒）

『ホホジロザメ』（E黒）

『三まいのはがき』（K913 オ）

『しらゆきちりか ちっちゃいな』（K913 ク）

『ねこのたからさがし』（K913 サ）

『おもちゃ屋のねこ』（K933 ニ）

『くまのピエール』（K949 オ）



かしだしちゅうのときは
よやくできます。